

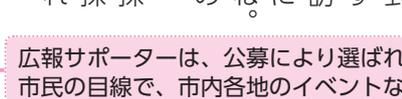
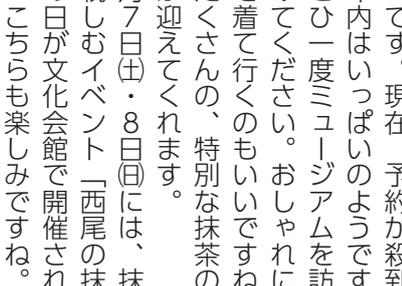
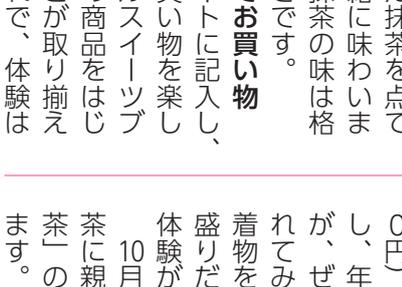
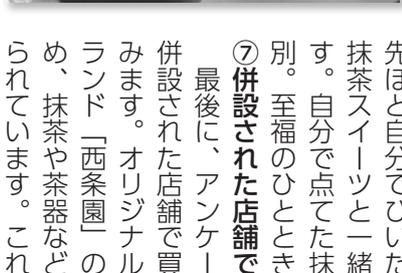
市民記者が行く！広報サポーターレポート

抹茶ミュージアムで特別な体験



広報サポーター
西部妙子さん(今川町)

明治21年に創業した、抹茶の老舗「あいや」が、上町の本社隣に体験型ミュージアム「和く和く」を4月にオープンしました。「抹茶を、そして西尾を盛り上げたい」という地域貢献の思いから開設されたこのミュージアムで、「わくわく」する体験を取材しました。取材では、お子さんの夏休み自由研究のテーマとして抹茶体験していた、浜松市在住の中野さん一家にご協力いただきました。



入館すると、まずは世界中のたくさん抹茶製品がお出迎え。そこで受け付けを済ませます。製造される抹茶の9割が加工用で、飲料や菓子、食品はもちろんのこと、化粧品にも抹茶が使われているとの話にびっくり。

① **抹茶の製造工程を見学**
窓越しに製造の様子を見学し、抹茶ができるまでを学びます。1日に最大約2トンも製造されるそうです。

② **茶畑の黒い覆いを体験**
茶葉の栽培に欠かせない、寒^{かん}冷紗^{れいしや}と呼ばれる黒い覆いの中に入り、モニター映像でその役割を学びます。

③ **茶葉の品質鑑定を体験**
茶匠と呼ばれる職人が実際に^{かん}行^{かん}う鑑定を体験し、どのように

茶葉の等級(品質)が決まるのかを学びます。

④ **茶臼の仕組みを学ぶ**
高品質の抹茶を作り出す茶臼の仕組みを、分解された茶臼と映像から学びます。

⑤ **茶葉のブレンドと茶臼びき体験**
3種類の茶葉を自分好みの味にブレンドした後、茶臼でひき、オリジナルの抹茶を作ります。

⑥ **抹茶点てとスイーツの試食**
西条庵という茶室に移動し、先ほど自分でひいた抹茶を点て、抹茶スイーツと一緒に味わいます。自分で点てた抹茶の味は格別。至福のひとつです。

⑦ **併設された店舗で買い物**
最後に、アンケートに記入し、併設された店舗で買い物を楽しみます。オリジナルスイーツブランド「西条園」の商品をはじめ、抹茶や茶器などが取り揃えられています。これで、体験は

おしまいです。体験人数に応じて3コースが用意されていて、年内は無料(30年1月から税込1人500円)です。現在、予約が殺到し、年内はいっぱいのおようですが、ぜひ一度ミュージアムを訪れてみてください。おしゃれに着物を着て行くのもいいですね。盛りだくさんの、特別な抹茶の体験が迎えてくれます。

10月7日(土)・8日(日)には、抹茶に親しむイベント「西尾の抹茶」の日が文化会館で開催されます。こちら楽しみですね。

広報サポーターは、公募により選ばれた市民記者です。これからも市民の目線で、市内各地のイベントなどを取材していただきます。